

ものづくりのまちの「仕事」と「暮らし」発信事業運営業務仕様書

1 目的

この仕様書は、青森県三八地域県民局（以下「委託者」という。）が委託する「ものづくりのまちの「仕事」と「暮らし」発信事業運営業務」のために必要な事項を定めることを目的とする。

2 概要

(1) 業務名

ものづくりのまちの「仕事」と「暮らし」発信事業運営業務

(2) 業務目的

将来、三八地域で暮らしていきたいと考える若者の増加と地域のものづくり企業の人材確保を支援するため、「生徒・学生視点による企業の魅力調査と発信」と「三八地域の「地元就職と暮らし」の共有」の取組を行う。

(3) 委託期間

契約締結日から平成 31 年 3 月 15 日（金）まで

(4) 業務内容

① インターンシップを活用した生徒の調査活動

三八地域の高校等で実施しているインターンシップ期間中の時間を有効活用して三八地域の生徒が企業の魅力や三八地域での暮らし（地元就職、暮らしやすさ等）を調査し、その調査活動を通じ、地域企業や地域での暮らしやすさの理解につなげるほか、事業に参加した生徒の情報収集成果をまとめ、若者視点でものづくり企業の魅力と地域の暮らしやすさを情報発信するツール「(仮称)高校生が教える三八地域の魅力的なものづくり企業 38 選&三八地域の暮らし」を制作する。

〔※ツールは平成 30 年度～31 年度の 2 か年でとりまとめる予定としているが、平成 30 年度は 1 年間の活動成果を報告書としてとりまとめる。〕

② 県外就職経験のある若手社員へのアンケート及び企業訪問調査

地域の各機関において今後の効果的な企画立案等の参考としてもらうため、生徒の調査活動とは別に、三八地域の企業に勤務する県外就職経験のある若手職員から地元就職に至った経緯・地元就職のメリットをアンケート・企業訪問等により定量的に調査する取組を行う。

③①、②の活動成果の共有と発信

3 委託内容

(1) 協力企業への事前説明・協力依頼活動の補助

(2) 生徒の活動前の合同勉強会の企画・開催・運営（最低 1 回以上）

（勉強会の内容）

① 参加者全体で事業趣旨の共有

② 若者が求める企業の魅力（製品・技術だけではなく、企業の社会貢献や、働く人の仕事に取り組む姿勢等）探しのポイント（企業の魅力をどのように把握し情報発信に結び付けるか等）

③ ビジネスマナー等の研修

- ④企業説明及び担当社員顔合わせ
- ⑤インターンシップ先の企業に対する生徒の活動フォローのポイント、若手担当社員の選定ポイント等の研修
- (3) 事業参加生徒の情報収集活動支援
 - ①必要に応じて生徒のインターンシップ期間中の活動フォローを行う。
 - (4) 生徒の調査活動成果のとりまとめへの助言
 - (5) 活動報告書に掲載するデザイン等の編集と web 上への公開
 - (6) 県外就職経験のある若手社員へのアンケート及び企業訪問調査
 - ①実施期間 平成 30 年 6 月～12 月頃
 - ②内容
 - I アンケート調査の設計、調査票の回収業務
 - II アンケート調査票の集計業務
 - III 三八地域の仕事と暮らしを発信するイベントでの報告

※アンケート調査票の設計、サンプル数は県民局と協議して決定する。

③留意事項

地域の生徒・学生が定量的な調査活動を経験することで地域の暮らしやすさの理解につながることも想定されることから、生徒・学生の調査活動への助言・支援を行える場合、委託先と地域の生徒・学生が協同し調査することも可とする。

(7) 地域の若者に三八地域の仕事と暮らしを発信するイベントの企画・開催

地域の若年層に向け広く三八地域のものづくり企業の魅力と地域の暮らしやすさを発信するイベントを八戸市内で開催する。

- ①実施期間 平成 31 年 2 月頃
- ②内容
 - I 生徒・学生の調査活動内容及びインターンシップ先の企業の魅力発信
 - II アンケート調査結果の報告
 - III 三八地域の企業に勤める若手社員による地元就職のメリット等発信する公開座談会 等

4 参加者（想定）

(1) 生徒

- ①参加校 インターンシップを実施している三八管内の高等学校等
- ②学 年 各校においてインターンシップに参加する学年（1、2年生）
- ③参加人数 20 名程度（参加校の希望により増減する可能性があるため、それらに対応すること）

(2) 企業

- ①業 種 管内の高校生のインターンシップを受入、趣旨に賛同・協力するものづくり企業
- ②企業数 20 社程度

5 生徒の活動イメージ

各学校が実施しているインターンシップ期間（概ね 3 日間）の中で、企業の代表者、県外就職経験のある社員等にヒアリングし、「企業の魅力」と「地域の暮らし（県内で暮らしていくこととなった「決め手」や、県内就職のメリット等）を収集する。また、web、冊子掲載用に、企業の職場風景や会社の先輩等を撮影する。インターンシップ後は収集内容を整理する。

- 合同勉強会への参加（6月）

- インターンシップ期間中の情報収集活動（7～9月）
- インターンシップ後、教員及び企業から内容を確認してもらい、企業の魅力を整理（インターンシップ終了後～1ヶ月）
- 委託先への提出（インターンシップ終了後～2ヶ月）

6 業務スケジュール（予定）

（平成30年度）

- 4月～ 事業実施事前準備期間（関係者間打合せ、参加学校・協力企業調整・事前説明）
- 6月下旬～ 合同勉強会開催
- 7～12月 事業参加生徒による仕事と暮らし調査活動
- 12月下旬 事業参加生徒の調査活動のとりまとめ
- 2月 三八地域の仕事と暮らし発信イベント開催
web掲載及び活動報告書用の整理

7 ツールの内容（予定）

- 名称：（仮称）高校生が教える三八地域の魅力的なものづくり企業38選&三八地域の暮らし
- 媒体・仕様：冊子、ページ数 56P(4の倍数))程度、用紙の種類 マット紙
用紙の厚さ 厚手(110g)、インクの色 両面カラー、サイズ A4
- 制作部数：150部（平成30年度）

平成30年度の活動成果は、HPへの掲載と事業参加者等、最小限の配布に留めるが、2か年かけ冊子を完成させ地域の生徒等へ配布し、意識醸成を図ることを踏まえた構成、デザインとすること。

8 委託に含まれる経費

（1）事業全体を通して各取組で必要となる経費

- ①企画運営費
- ②受託者職員の活動旅費

（2）合同勉強会の開催に要する経費

- ①講師・コーディネーター等に係る謝金・旅費
- ②勉強会資料作成費
- ③参加生徒の傷害保険料
- ④会場使用料
- ⑤事業参加生徒会場移動費・傷害保険料

（3）生徒の企業情報収集活動支援に要する経費

- ①インターンシップ活動期間及びインターンシップ後の生徒への助言等、生徒の活動支援に係る経費
- ②生徒の企業訪問活動予備費
※活動予備費は、通常、学校で実施しているインターンシップの中で情報収集活動が行えなかった場合や三八地域の仕事と暮らし発信イベントでの成果発表のため、生徒が追加で企業訪問等に必要とする経費。

(4) 県外就職経験のある若手社員へのアンケート及び企業訪問調査に要する経費

- ①アンケート調査の設計（企画）
- ②アンケート調査票の集計作業及び報告作業

※調査票の印刷・発送・回収作業及びそれらに係る費用は委託者負担とする。

(5) 仕事と暮らし発信イベント開催に要する経費

- ①広報費（ポスター・チラシ作成、郵送等）
- ②司会・進行経費
- ③配布資料の作成・印刷
- ④参加者へのアンケートの実施

※会場使用料（椅子、テーブル、備品等含む）、事業参加生徒会場移動費、公開座談会に参加する企業社員の謝金・旅費は委託者負担とする。

(6) web掲載及び報告書掲載用編集に要する経費

- ①デザイン・レイアウト、配色、校正、冊子印刷、調整 等

9 成果品

- (1) 事業報告書（様式任意）2部
- (2) 事業報告書の電子ファイル 一式

10 知的財産及び知的財産権について

- (1) 本事業により制作されたもの（以下「制作物」という。）に係るあらゆる知的財産及び知的財産権（以下「知的財産権等」という。）は、制作者に帰属するものとする。なお、委託者・参加企業・生徒等・生徒等の所属する学校等は、自己の責任において、制作物を制作者の許諾なく使用することができる。
- (2) 制作者は、制作物が他者の著作権を模倣したものではないことを誓約する。
- (3) 上記（1）～（2）以外において、疑義が生じた場合、協議の上決定するものとする。

11 その他留意事項等

業務の詳細については、委託者と協議のうえ十分な調整を図り、実施に当たり仕様書に定めのない事項及び疑義の生じた事項については、委託者及び関係者と協議するものとする。